

タックスヘイブンとは何か

一、タックスヘイブンの諸概念と特徴

☆「タックスヘイブン」：税の優遇

- ・税がゼロかあるいはわずかの課税
- ・導管タックスヘイブン：自国を通過する特許料や配当、キャピタルゲインなどへの課税を最低限に抑える。
- ・タックスルーリング：特定企業に対する税の優遇

☆「守秘法域」：秘密の場所の提供 税だけでなく諸規制の抜け穴

- ・ペーパーカンパニー、匿名口座、名義取締役、トラスト、財団など真の所有者を隠すEntityを作る。
- ・税逃れだけでなく犯罪者、マネロン目的の利用

☆「オフショア」：「ここではない」「どこか別の場所」。取引の場所とは異なる、それが記録される場所。

- ・イングランド銀行がユーロダラーの避難場所を提供したのが始まり。ロンドンで記録されるが、「どこか別の場所」で行われたとみなす。
- ・このアイデアを利用して、王室属領、海外領土などを「記録」の場所として利用

二、タックスヘイブンの3グループ

- ・シティを中心とするハブ・アンド・スポーク。王室属領、海外領土、旧植民地
- ・ヨーロッパ系：スイス、ルクセンブルク、オランダ、アイルランド、リヒテンシュタイン、アンドラ、モナコ、マルタ、キプロス
- ・アメリカ系：オフショア（ロンドン）への進出から自らがオフショアへ。連邦レベル、州レベル、海外サテライト（マーシャル諸島など）

三、タックスヘイブンの規模

- ・1980年代から急膨張
- ・21兆ドルから32兆ドル（TJN）。世界の直接投資の3分の1、世界貿易の半分以上はタックスヘイブンを（少なくとも書類上）経由。

四、タックスヘイブンのランキング

- ・従来の「ブラックリスト」：掲載の基準は何か、誰が指定するか、
- ・TJNの「金融秘密度指標」（FSI） 税だけでなく「秘密度」に注目。質的要素（法制面、国際条約などに注目）+量的要素（世界全体の金融取引に占める比重）

世界のタックスヘイブン



金融秘密度指標 (FSI、2015年)

順位	国・地域名	秘密点	順位	国・地域名	秘密点	順位	国・地域名	秘密点	
1	スイス	73	26	ブラジル	52	51	サモア	86	
2	香港	72	27	マルタ	50	52	メキシコ	45	
3	米国	60	28	ウルグアイ	71	53	ノールウェイ	38	
4	シンガポール	69	29	カナダ	46	54	ニュージーランド	46	
5	ケイマン諸島	◎	65	ロシア	54	55	ジブラルタル	◎	
6	ルクセンブルク	55	31	フランス	43	56	スウェーデン	36	
7	レバノン	79	32	マン島	◎	64	アルバ	68	
8	ドイツ	56	33	リベリア	83	58	イタリア	35	
9	バーレーン	74	34	バミューダ	◎	66	ラトビア	45	
10	UAE (ドバイ)	77	35	キプロス	50	60	ベリーズ	79	
11	マカオ	70	36	リヒテンシュタイン	76	61	南アフリカ	42	
12	日本	58	37	アイルランド	40	62	ボツワナ	71	
13	パナマ	72	38	ベルギー	41	63	アンギラ	◎	
14	マーシャル諸島	79	39	グアテマラ	76	64	セントビンセント&グレナディーン	○	
15	英国	◎	41	イスラエル	53	65	アンチグア・バーブーダ	○	
16	ジャージー	◎	65	オランダ	48	66	スペイン	33	
17	ガーンジー	◎	64	チリ	54	67	コスタリカ	55	
18	マレーシア (ラブアン)	75	43	サウジアラビア	61	68	タークス・カイコス諸島	◎	
19	トルコ	64	44	オーストラリア	43	69	セントキッツ&ネイビス	○	
20	中国	54	45	インド	39	70	クラカオ	68	
21	英領バージン諸島	◎	60	フィリピン	63	71	アイスランド	46	
22	バルバドス	78	47	バヌアツ	87	72	セーシェル	71	
23	モーリシャス	○	72	ガーナ	67	73	スロバキア	50	
24	オーストリア	54	49	韓国	44	74	マケドニア	66	
25	バハマ	○	79	50	米領バージン諸島	69	75	ポーランド	36

(注)表中の◎はイギリス本国および王室属領または海外領土、○はその他イギリス連邦諸国 (コモンウェルス)

(出典) タックスジャスティス・ネットワーク

パラダイス文書とは

1、2017.11.5（日本時間6日）世界同時公表。1340万件の資料。過去最高（パナマ文書1150万件）

2、アップルビー法律事務所

・バミューダに本拠を置く名門オフショア法律事務所。オフショア・マジック・サークルとも呼ばれ、主なオフショア（タックスヘイブン）に事務所を構え、顧客に対し税逃れやペーパーカンパニー設立を手伝う。アップルビーはこの中でも最大級の法律事務所、ケイマン、BVI、ガンジー、ジャージー、マン島、モーリシャス、セーシェルにも事務所を置く。

・顧客：シティ・バンク、バンク・オブ・アメリカ、HSBCなどメガバンク。KPMG、E&Y、PWCなどビッグ4会計事務所も。企業ではアップル、ナイキなど巨大企業、個人ではプリンセス、首相、政治家、ハリウッドスターなど超セレブ。

・利用したタックスヘイブン：バミューダ、ケイマンのほか、BVI、マン島、ジャージーなど（右図）

・日本関係ではソフトバンク、東京電力などの大企業、鳩山由紀夫氏など個人名は合わせて1000件を超える。



(出所)ICIJ